

# ふくしまなん

Vol. 160  
2024年9月

社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会



ホームページ

## 阪南市社協が「地域福祉優秀実践賞」を受賞しました

6月に東京で開催された日本地域福祉学会にて、阪南市社協の実践が高く評価され、同賞を受賞しました。全国の優れた実践団体を顕彰するもので、研究者らで構成される審査委員会での審査の結果、推薦された団体より阪南市社協を含む3団体が受賞しました。

※評価された阪南市社協の地域福祉活動について中面で紹介しています



日本地域福祉学会会長、永田祐教授(左から2番め)とともに受賞を喜ぶ当会会長(中央)と職員

### contents

みんなの居場所づくりフォーラム報告  
etc...



みんなで食べたならおいしさ倍増!高校生がお手伝いする折り紙ブースやダーツブースでも、多くの子どもたちが楽しめました。

今春4月に、舞校区で「舞っ子食堂」という子ども食堂(地域食堂)が立ち上がりました。あたごプラザで毎月1回、夕方5時〜6時の間で実施されており、毎回100人を超える参加があります。

### おいでよ! 舞っ子食堂



#### 地域の居場所

ふくしまなん Vol.160 2024年9月

発行：社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会

F599-0201 阪南市尾崎町1-18-15 TEL: 072-472-3333 FAX:072-471-7900  
E-mail: h-shakyo@sbs3.so-net.ne.jp URL: http://www.hamanshi-shakyo.jp/

印刷：小笠原印刷株式会社



## 日本地域福祉学会とは

日本国内の地域福祉の実践と研究に関わる者で構成される学術学会です。

阪南市社協の受賞は、「先駆性・独創性」、「継続性・発展性」、「参加性・普及性」、「記録性」の4つの審査基準によって高く評価されました。

### 日本地域福祉学会会長 永田祐教授のコメント

「地域福祉の魅力は、民間発の自由で創造的な実践の中にあります。阪南市社協の素晴らしい点は、**思いを持った市民が力を発揮する場をつくり、ともに数々の魅力的な実践を生み出してきたことです。**」

# 地域のみなさんとともに 創り上げた活動が評価されました

## 校区(地区)福祉委員会等による 身近な支え合い活動

12の旧小学校区を基盤に展開されるひとり暮らし高齢者などの見守り活動や、誰でも集えるサロン・カフェの活動。またそれらが発展し、市総合事業として通いの場や住民による移送支援といった活動にも広がっており、阪南市での暮らしを支える大切な基盤となっています。



## 新たな担い手として若者の活躍 +司法との連携

小中学生が地域の担い手として自主的に活動する子ども福祉委員活動や、少年院との連携と協働によって、在院生たちが地域の困りごとを解決する泉南学寮グリーンサポーターなど、新たな担い手の活躍が進んでいます。

## 農福連携・漁福連携など まちづくり活動への広がり

地域のボランティアとともに作物を育てる福祉農園や、漁師さんたちと連携した漁港での居場所づくりや仕事づくりなど、福祉分野を越えてまちづくり分野へも活動が広がっています。こうした活動は、生活に困っている方、外国籍住民、子どもたち、不登校の生徒、認知症高齢者など、さまざまな人たちが参加できる共生の場になっています。



# 阪南市社会福祉協議会 昨年度の主な取り組みと決算報告

## 共生の地域づくりの推進

- 福祉農園を多様な参加の場に
- 子ども福祉委員が地域の担い手として活躍
- サロン・カフェ、子ども食堂などの支援
- 漁業関係者と協働した居場所づくり

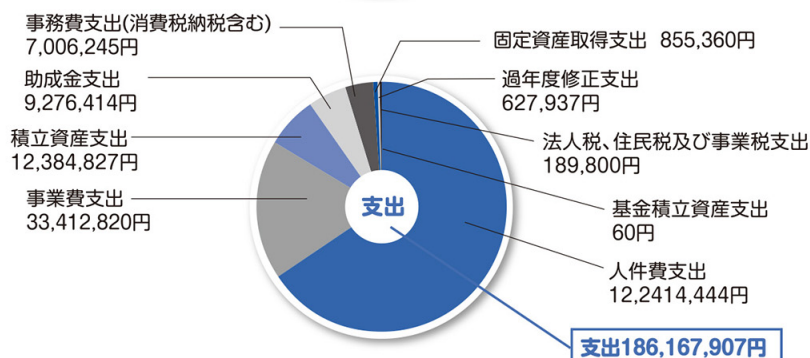
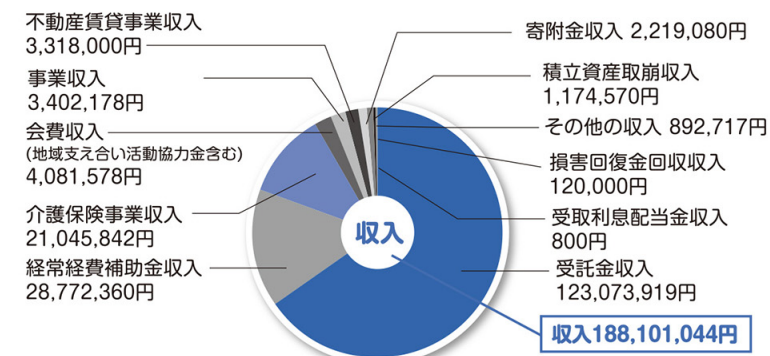
## 困りごとを受け止め、支える

- 新型コロナ特例貸付フォローアップ支援事業 償還手続相談など1,950件
- 生活困窮者自立相談 新規相談235件
- 西鳥取・下荘地域包括支援センター 総合相談 延べ4,721件
- 金銭管理や福祉サービス利用のお手伝い利用者 48人

その他、地域交流館の管理運営や介護予防活動の推進、赤い羽根共同募金、介護者(家族)の会支援等にも取り組みました。

詳しくは社協HPをご参照下さい。

阪南市社協 検索



※収入と支出の差額は1,933,137円となります。

注) 経常経費補助金収入… 共同募金配分金収入2,192,960円 他会費収入… 地域支え合い活動協力金3,628,078円、特別会員等3,500円、組織構成会員450,000円  
その他の収入… 職員派遣講師謝礼収入、阪南市各委員会委員報酬など  
人件費支出… 正職員7名、非常勤職員22名、派遣職員2名  
助成金支出… 各校区(地区)福祉委員会への助成金など  
過年度修正支出… 平成28・29年度委託事業にかかる消費税の一部非課税発覚による阪南市への委託費返還

## ボランティア通信 ちよっとボランティア

阪南市社協ボランティアセンターは  
阪南市社協が運営する組織です。



「ふるさとに帰ってきました」と地域のみなさんと交流。ほっとする温かい空間がひろがっています。

## 「ほっとサロンはた」での、ほっこりエピソード

### 施設に行っても続く“つながり”

波太地区福祉委員会では、毎週木曜日に石田団地の集会所でまちなかカフェ「ほっとサロン」を開催しています。毎回20人ほどが参加されるカフェでは、ボランティアさんが美味しいコーヒーをいれてくれます。

この日は、「ほっとサロン」で長年活動していたボランティアさん(99歳)が久しぶりに参加。現在は施設に入所されながらも、時々職員さんと一緒にサロンに遊びに来てくれています。

### 泉南学寮グリーンサポーターがサロンをお手伝い



「人の役に立つことってこんなに幸せなんやなって感じました」など、ボランティアを通して少年たちの気持ちに変化が生まれています。

そしてこの日は泉南学寮グリーンサポーターもボランティアに参加。カフェに来られた方とお話したり、コーヒーを運んだりで大活躍。少年のがんばる姿に参加者は「孫みたいでかわいいわ。良い子らばかりやな」と感激されていました。

介護  
予防

いきいき百歳体操メンバーで  
さらに健康増進！！

東鳥取地福祉委員会

体を動かすときの呼吸の意識など、  
ポイント説明を熱心に聞くメンバー



東鳥取地区では介護予防活動の輪が広がっています。「いきいき百歳体操」もそのひとつ。集まったメンバーでさらに健康増進をと、福祉委員会では独自に関西医療大学の相澤先生に依頼し、講習会を開催しました。学生さんによるストレッチ講座や脳トレタイムなどもあり、みなさん意欲的で楽しそうに参加されていました。

ストレッチ講座をしてくれた学生さんは  
ゴルフのレッスンプロ!



ひとりで食べるより、みんなで朝ごはん  
居場所 「ほのぼのモーニングカフェ」

福島地区福祉委員会

コロナ禍でストップしていたモーニングカフェが5年ぶりに尾崎鉄筋住宅で再開。これまで男性に限定していた対象者を今年から「みんな」に変更しました。認知症の方もご友人と一緒に参加されており、とても温かい雰囲気です。

参加された方からは「みんなで食べると楽しいな」とモーニングカフェの再開を喜ぶ声が多々。「たくさんトーストを焼くの忙しいわ(笑)」と、福祉委員さんもうれしそう。「食」とおした地域の居場所づくり、盛り上がっています。



食事をとりながらの楽しい時間。29人の一般参加者に福祉委員も合わせると40人を超える方々が交流できました。

住民が担い手に！

みんなで支え合う地域づくり

住民同士が支え合うことで、支援する人も受ける人も、互いにやりがいや安心を得て介護予防

につながる。そんな「総合事業」として活躍する、住民主体の取り組みを紹介します。



舞校区福祉委員会

舞シニアサポート Tel.080-2413-8080

高齢者などの移動の悩みや  
日常の困りごと支援

日常生活のちょっとした困りごとの解決や、地域とのつながりづくりを目的として活動する「舞シニアサポート」。舞校区内にお住まいの方限定でボランティアが電球交換や草刈りなどの生活支援と、移動支援をおこなっています。

生活支援の料金は1時間2名の活動で500円、移動支援は阪南市内の往復1回で500円。「有償でも助けてほしい」という住民の声から、2018年に立ち上がった活動です。今では、支援を利用したいという登録者が240人を超えました。

「舞校区に住んでよかった」そんな安心感のある地域づくりを進められています。



「福祉有償運送」に登録申請をして、移動支援を実施(写真右)。住民主体で法人格のない、泉州圏域では初の地域活動団体として活動しています。



NPO法人

くらしのたすけあいえぶろんの会

茶の間ギャラリー Tel.072-473-6606

居場所づくりと介護予防を一体的に

えぶろんの会では、ボランティアによる居場所づくりをおこなっています。平成7年からスタートし、地域の憩いの場として愛されてきました。常設型のカフェだけでなく、趣味の作品展示などもあり、「あっ！近所の方の作品や」と親しみを感じてもらっています。

平成29年からは総合事業として、体操や脳トレなど介護予防を意識したプログラムも取り入れ、内容も盛りだくさんに。

「いろいろな作品に触れながら、ゆったりおしゃべり出来る場を作りたい、という思いで続けてきました」とボランティアのみなさん。住んでいる地区に関係なく、誰でも参加できるので、一度ギャラリーをのぞいてみてください。



みんなで、お口の体操。「こんなことがしたい」参加者の声をいかにしてプログラムを実践



茶の間ギャラリー(光陽台1-16-10)は、月曜から土曜の午前10時から午後4時まで

わたしたちの居場所  
えんJoyCoCo

緑ヶ丘訪問支援の会 Tel.080-6028-4980

受付曜日/毎週日曜9:00~13:00(第5日曜を除く)、月・水・金曜10:00~16:00

高齢者の日常生活の援助から居場所の参加へ

“わたしたちの居場所えんJoyCoCo”では、緑ヶ丘訪問支援の会として、介護保険サービスの対象にならないちょっとした困りごとに対して手助けを行う活動をしています。ゴミ捨てや買い物の援助、草むしり、門扉の補修など、利用料は無料です(※)。

また、日曜日の午前中に、隔週でモーニングカフェ(第1・3週)やうたごえサロン(第2・4週)を行っています。「訪問支援を利用した住民さんがカフェやサロンに来てくださるのがうれしいです」と訪問支援の会を代表する遠藤さん。身近な生活支援と通いの場が温かいご縁につながっています。

※材料費等は利用者負担 ※支援の対象は緑ヶ丘地区の高齢者



うたごえサロンは、40~50人の参加で大にぎわいです

「草ボウボウだったので本当に助かりました。こんなうれしいことはないです」依頼者さんも感激

# ご寄付をいただきました。

誌面を借りて厚くお礼申し上げます。  
(寄付者の敬称は略させていただきます)

善意銀行とは、広く地域住民の善意による寄付金品を受け、これを適正に払い出し、地域住民の福祉増進を図ることを目的に、昭和56年に設置、業務開始しました。寄付先を指定して寄付することも可能です。  
(令和6年4月1日～令和6年6月30日)

米原 八郎 (箱作東)	10,000	亡母 伴江様 供養として	下荘地区 福祉委員会へ	田中 澄子 (宮本町)	10,000	亡夫 寛様 供養として	尾崎地区 福祉委員会へ
山形 洋一 (福島)	10,000	亡父 一郎様 供養として	福島地区 福祉委員会へ	南 瑛彦 (緑ヶ丘)	10,000	亡父 克彦様 供養として	朝日地区 福祉委員会へ
千村ひで代 (光陽台3丁目)	10,000	亡夫 博様 供養として	舞校区 福祉委員会へ	根来 高宏 (鳥取中)	10,000	亡父 正幸様 供養として	東鳥取地区 福祉委員会へ
岡野 誠志 (鳥取中)	10,000	亡父 秀貴様 供養として	東鳥取地区 福祉委員会へ	小戸 昌美 (箱作西)	20,000	亡夫 輝明様 供養として	下荘地区 福祉委員会へ
辻本 久 (鳥取西)	10,000	亡妻 美美子様 供養として	西鳥取校区 福祉委員会へ	古野 義幸 (自然田第2)	20,000	亡叔母 路子様 供養として	東鳥取地区 福祉委員会へ
辻 嘉寛 (下出)	10,000	亡妻 純江様 供養として	上荘校区 福祉委員会へ	相良 悟 (千葉市)	10,000	亡母 富士子様 供養として	西鳥取校区 福祉委員会へ
雅楽 淳 (箱作東)	10,000	亡子 笑代様 供養として	下荘地区 福祉委員会へ	森下 浩茂 (自然田第4)	10,000	亡父 俊一様 供養として	東鳥取地区 福祉委員会へ
若野 慶一 (自然田第3)	10,000	亡子 龍司様 供養として	東鳥取地区 福祉委員会へ	井藤 弘美 (箱作西)	10,000	亡夫 晴弘様 供養として	下荘地区 福祉委員会へ
立花 茂 (下出)	10,000	亡妻 美津枝様 供養として	上荘校区 福祉委員会へ	匿名 (和歌山市)	1,058		阪南市社協へ
相良 晃 (鳥取南)	10,000	亡父 清様 供養として	西鳥取校区 福祉委員会へ	匿名 (緑ヶ丘)	20,000		朝日地区 福祉委員会へ
岡田 憲雄	10,000	亡母 栄子様 供養として	阪南市社協へ	匿名 (緑ヶ丘)	10,000		阪南市社協へ
畑中 壽雄 (鳥取北)	10,000	亡弟 健二様 供養として	西鳥取校区 福祉委員会へ	匿名 (5件)	1,169,878		
植田 幸男 (宮本町)	10,000	亡母 はなえ様 供養として	尾崎地区 福祉委員会へ	卓球クラブ有志	卓球台 6台		阪南市社協へ
フラワーサークルオアシス	4,300		阪南市社協へ	宇佐見 良子 (宮本町)	花苗7鉢		阪南市社協へ
玉井 大介 (宮本町)	20,000	亡祖母 登世様 供養として	尾崎地区 福祉委員会へ	匿名	花苗8鉢		
後藤 憲二 (鳥取南)	10,000	亡妻 ミツエ様 供養として	西鳥取校区 福祉委員会へ	匿名	紙パンツ15枚・尿取りパッド27枚		
仁井 美代子 (黒田)	20,000	亡夫 俊幸様 供養として	上荘校区 福祉委員会へ	匿名	紙パンツ1袋・尿取りパッド1袋・おしりふき4個		
西野 明文 (下出)	20,000	亡母 静様 供養として	上荘校区 福祉委員会へ	匿名	下着類14組		
南 真一 (自然田第4)	30,000	亡母 美枝子様 供養として	東鳥取地区 福祉委員会へ				
合計金額 1,535,236(円)							

## 赤い羽根共同募金【令和6年能登半島地震災害義援金】へのご寄付をいただきました ※募金箱を含む

- 東鳥取地区福祉委員会 石田地区ひだまりカフェ 25,720円
- 音楽玉手箱「マトリョーシカ」…………… 79,200円
- 阪南市民生委員児童委員協議会 …………… 38,362円

前号での報告以降(令和6年4月1日～6月30日)にいただいた寄付の報告です。令和6年能登半島地震災害義援金は、引き続き、令和6年12月27日(金)まで募集しています。阪南市社協までお問合せください。

## 理事会通信

### ■令和5年度事業報告・決算を承認

第1回理事会(5月14日開催)では、令和5年度の事業報告、収支決算及び監査報告をはじめ、交代評議員の推薦等、6議案を協議し承認されました。

### ■新しい評議員を選任

5月21日に評議員選任・解任委員会を開催し、交代による新しい評議員(6名)が選任されました。

▽評議員[敬称略]

三澤健二(阪南市自治会連合会)、南久美子(やまなみ福祉会)、森貞孝一(阪南市教育委員会)、石橋壽子(阪南市障がい者(児)団体連絡協議会)、池田忠司(阪南市老人クラブ連合会)、畑中讓(阪南市議会)

### ■新しい理事を選任

第1回評議員会(6月13日開催)では、「欠員理事3名の選任について」を議題とし、理事(3名)が選任されました。

▽理事[敬称略]

泉一敏(阪南市自治会連合会)、上瀧定三(朝日地区福祉委員会)、小菅美知子(阪南市ボランティアセンター)

【社協人事】(令和6年7月1日付け)※( )内は旧部署

異動 坂上尚大 総務グループ(地域福祉グループ(兼)総務グループ) / 田中浩一 生活支援グループ(兼)権利擁護グループ(総務グループ) / 吉川宗秀 西鳥取・下荘地域包括支援センター(生活支援グループ(兼)権利擁護グループ) / 熊抱潤 地域福祉グループ(西鳥取・下荘地域包括支援センター)

損害回復額の累計は、令和6年6月末現在37,221,340円で、被害額の40.7%を回復しています。

## 広告募集

●23,600部を阪南市内1戸1戸に配布  
掲載料金 1枠(下記広告サイズ)1回15,000円  
問:阪南市社会福祉協議会 072-472-3333

〈下段は広告です〉

上下水道指定工事店

有限会社 山本水道

阪南市さつき台1丁目7-3  
TEL. 072-472-3733  
携帯.090-9044-5416

## ほうかつだより

尾崎・東鳥取地域包括支援センター  
TEL.072-493-2304  
西鳥取・下荘地域包括支援センター  
TEL.072-447-6428

阪南市はひとつひとつ目標に向かって動いています。誰もが安心して暮らせる街をめざして…。  
認知症ケアパスとは、「認知症の人の状態に応じた適切なサービス提供の流れ」をまとめたものです。自分が、あるいは大切な方が認知症になったら、どうしたら良いのだろうと不安に思う方も多いのではないのでしょうか。そんな不安に対して、認知症になっても住み慣れた地域で暮らすための目安を示したものが「認知症ケアパス」です。介護保険課や地域包括支援センターに置いてありますので、必要な方はいつでもご連絡下さい。内容についても説明させていただきます。

# ご存知ですか？ ～認知症ケアパス～



阪南花子さんが認知症になったら  
MCI・認知症初期 認知症初期～中期 認知症中期～後期

それって何？と言われる事の多い「認知症ケアパス」。この存在を知らない方はまだまだたくさんおられます。

認知症ケアパスとは、「認知症の人の状態に応じた適切なサービス提供の流れ」をまとめたものです。自分が、あるいは大切な方が認知症になったら、どうしたら良いのだろうと不安に思う方も多いのではないのでしょうか。そんな不安に対して、認知症になっても住み慣れた地域で暮らすための目安を示したものが「認知症ケアパス」です。介護保険課や地域包括支援センターに置いてありますので、必要な方はいつでもご連絡下さい。内容についても説明させていただきます。

## 毎月23日は 家庭読書の日

子どもと一緒に読みたい本

### 『ふしぎなえ』

小人たちを目で追っていくと、あれ？ つい絵本を動かしてしまいそうになります。逆さに見てみたり、横に見てみたり、これは新しい読書体験になるかも。と言っても文字はいっさいなし。読み進めていくにつれ大人も子どももどんと安野光雅の不思議な世界に引き込まれていきます。読み終わったら、フランスの巨匠M.C.エッシャーの絵画も調べてみると面白いかも！

安野光雅/え 福音館書店 出版

おすすめしてくれたのは…  
阪南市立図書館  
江口 一樹さん

図書館貸出予約  
ベスト3  
(6/27現在)

- 1 成瀬は天下を取りにいく 宮島 未奈/著 新潮社
- 2 クスノキの女神 東野 圭吾/著 実業之日本社
- 3 俺たちの箱根駅伝上・下 池井戸 潤/著 文藝春秋

## 介護予防 サロン

地域回想法教室

### しゃべって、笑って 脳いきいき化!

9月18日(水) 「ブローチを作ろう」 ※はさみをご持参ください  
可愛い生地を使ってみんなでブローチを作ります

10月16日(水) 「おりがみで指先を動かそう」  
色とりどりの折り紙でオリジナル作品を作ります

11月20日(水) 「昔の履物の思い出話」  
最終回は、みんなでゆづり思い出話に花を咲かせましょう！

他者との交流や新しいことにチャレンジし、生活に充実感を得ることが、介護予防・認知予防につながります。ぜひご参加お待ちしております！

要申込制 各回20名 参加費無料

時間 / 午後1時30分～午後3時  
場所 / 地域交流館2階 共用会議室①②  
【申込締切】9月13日(金)

申し込み・問い合わせはこちら  
社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会  
TEL.072-429-9882 FAX.072-471-7900

共催/回想法ボランティアグループ「スイートビー」  
協力/尾崎・東鳥取地域包括支援センター/西鳥取・下荘地域包括支援センター

夏の子どもたちの楽しみに夜店が有りました。昔はあちこちで行われていましたが、知らない間に無くなっていました。昨年久々に尾崎別院で、今年も2回目が行われました。キッチンカーも珍しいのですが、交通面でも別院での開催は比較的安心です。

知らなかったのですが、阪南市のほかの地域の「こども福祉委員」有志の中学生が自転車の片付けのお手伝いに来てくれました。遠方のところの地域をまたいでの活動には頭が下がります。(K・M)

## 編集後記 想いのままに

